

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 土木工事の魅力伝える

11月26日、国道448号にある架け替え工事中の市木橋で、市木小学校の児童16名が土木体験学習を行いました。施工工事を行う株式会社山崎産業の担当者が「今後100年以上耐えられる橋にするために、丁寧に作業してください」とあいさつした後、『跡埋めの防水』という土木作業を体験。次に舗装前の橋の上に、児童がデザインした絵や文字を思い思いに描き、橋への愛着を深めました。橋は1月に完成予定です。



市木小学校 6年 おおした ももか **大下 桃華さん**

未来への足跡

初めて土木作業を体験して楽しかったです。工事をしている人がさびたりしないように、こんなに細かいことをしているんだと分かりました。橋には自分の手型と足型、日付と名前を描きました。市木橋がこれからも長く架り続けていって欲しいです。



2 力強く華麗な演技で魅了

11月28日、市民総合体育館で小林秀峰高校男子新体操部の演技会が開かれ、約400人の方が来場しました。全国トップレベルの実力を持つ選手たちがスティックやロープ、クラブなどを使った個人演技や団体演技を次々と披露。連続バック転や宙返りなどの妙技、息の合った華麗な演技が繰り出されるたびに大きな拍手が送られました。日本トップクラスの迫力あるパフォーマンスに会場は熱気に包まれていました。



日南市在住 きかもと かおるさん **坂元 かおるさん**

感動しました

楽しみにしてきました。テレビで見ると違い実際に見るのは迫力が全然違いますね。選手の息遣いや組技の高さを間近で感じることができて感動しました。日ごろの練習量が伝わってくる演技でした。また開催されればぜひ来たいと思います。



4 変わらない味を提供する

12月7日、串間温泉いこいの里で「当地グルメ」串間活メグリブリ丼の認定式が行われました。いこいの里の指定管理者が変更になったことによる再認定で、7日からブリ丼の提供が再開されました。認定式では、ブリ丼を推進協議会の立本与司会長が「ブリ丼は海外からも反響がある。相乗効果でいこいの里も盛り上げていきたいと思います」とあいさつ。いこいの里の川崎代表に認定証が手渡されました。



ぶり丼推進協議会 会長 たてもと よしひと **立本 与司さん**

観光の目玉に

ぶり丼は毎年売り上げが伸びています。ブリは香港では高級食材で、注目度も高く、最近ではぶり丼を提供している大乃屋に、香港のテレビ局が取材に来たりもしています。いこいの里は串間の観光重要スポットなのでにぎわってほしいです。



5 都井岬で星空観察楽しむ

12月12日、都井岬ビジターセンターで星空観察会とコンサートが開催され、約50人が参加しました。観察会は曇り空だったため、「宮崎の星空を見上げる会」会員による流れ星についての講話が行われ、仕組みや流星群について話が行われました。あいにくの曇り空となったものの、コンサートが終わるころには、天候が少し回復し、雲の切れ間から時折出てくる星を望遠鏡で眺めながら楽しいひとときを過ごしました。



日南市在住 うえむら かのん **植村 奏音ちゃん**

ほしがきれい

お父さんとお姉ちゃんと一緒に日南から来ました。はじめて天体望遠鏡で星を見ました。最初は星が見れないかと思っていましたが、帰るころになって見ることができてうれしかったです。星がとてもきれいでした。今度はいろんな星を見てみたいです。



3 犯罪の防止と撲滅に貢献

12月1日、ニシムタ串間店敷地内で、年末年始地域安全運動の一環として、街頭キャンペーンが実施されました。「空き巣・車上狙い」「特殊詐欺等被害防止」の啓発推進活動を目的としたもので、チラシや防犯グッズの配布を行いました。串間地区防犯協会や警察署、本町自治会などが協力し、年末は犯罪が多いので気を付けてくださいなどと買い物客に注意を呼びかけながら配布を行い、啓発活動に取り組みました。



福島地区・本町1丁目 たてもと はじめ **立本 始さん**

住みよい町に

本町地区の自治会長として参加しました。この地区は高齢者が多く、地域の安全・安心活動推進モデル地区になっていますので特に力を入れています。マイナンバーも始まり、それに関連した詐欺事件も増えていますので啓発活動を頑張りたいです。



6 防災・減災へ意識高める

12月13日、大東地区多目的運動公園で大地震と土砂災害を想定した防災訓練が行われ、住民をはじめ、消防や自衛隊など9機関330人が参加しました。訓練は、日向灘沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が起き、土砂災害が発生したとの想定。倒壊家屋からのけが人救出、土砂崩れで孤立した負傷者をヘリコプターで救助する訓練などが実施され、地区住民や関係機関との連携を深める貴重な機会となりました。



大東地区・大重野 きくなが すえおき **菊永 末興さん**

意識変わった

初めて防災訓練に参加しました。参加して、防災に対する気持ちの持ち方が変わったし、人命という尊さをしみじみ痛感しました。訓練内の講習であったように、まずは隣近所から支え合っていかなければいけないと感じました。参加してよかったです。



串間初の夜間津波避難訓練

11月21日、市木・下石波地区で串間市では初となる夜間の津波避難訓練が実施されました。午後6時半に大津波警報が発令されると、懐中電灯を照らしながら大谷川上流の避難所へ32世帯44人が避難し、夜間における安全な避難の仕方や問題点などを確認しました。



防災訓練の様子



手話を気軽に手話やっちみろ会

12月2日と9日、市総合保健福祉センターで手話を気軽に学べる体験会「手話やっちみろ会」があり、約35人が参加しました。参加者たちは、50音の一つひとつを指の形で表現できる指文字や、自己紹介の仕方、簡単な日常会話など手話の基礎を楽しく学びました。



手話の基礎を習いました